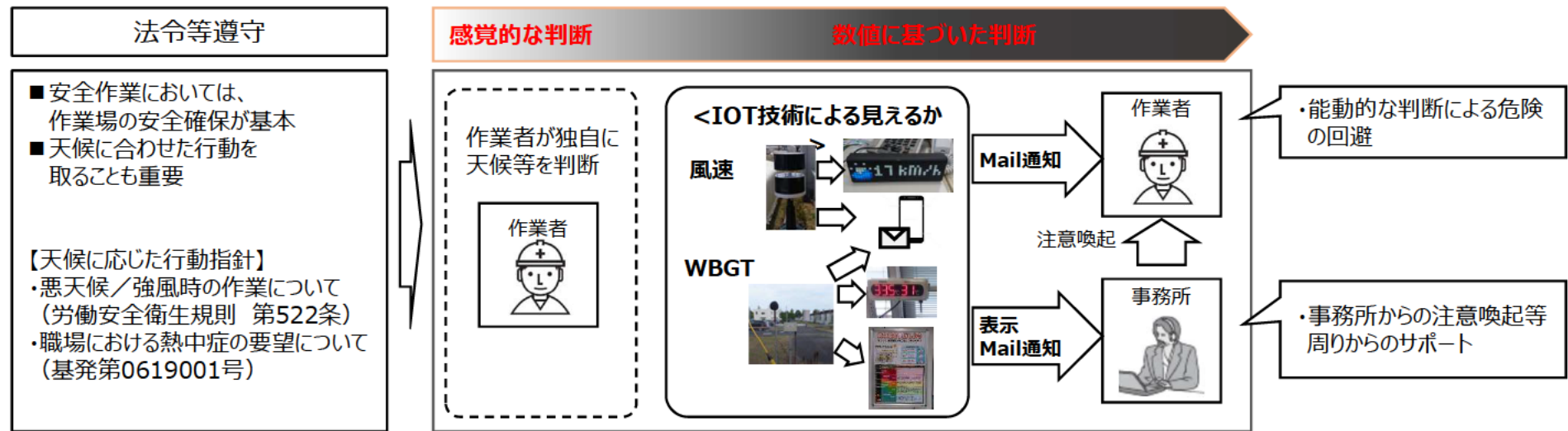
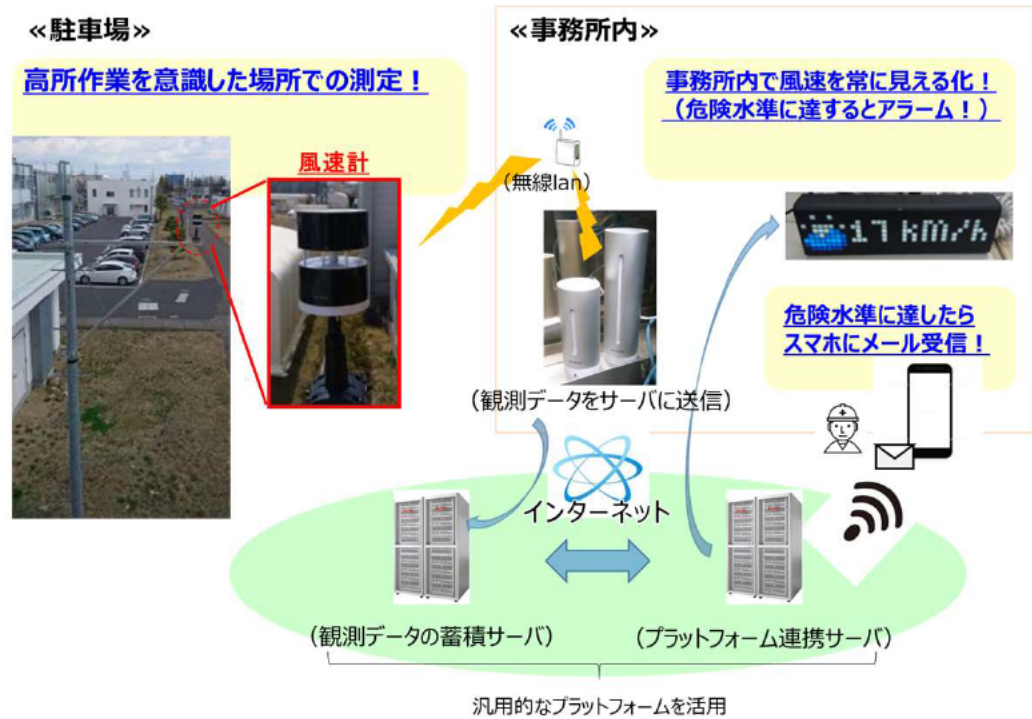


# IoT技術を活用した屋外高所作業における安全の取組み (1 / 2)



## 1. 風速の自動観測による強風時の安全対策

- 自動的に強風をお知らせするシステムを構築し、注意喚起を行う取組みを実施
  - ・ 風速計を用いて、事務所駐車場の風速を自動観測！
  - ・ 事務所に風速の観測値を掲示！
  - ・ 風速が10m/s以上となった場合、作業指示命令者・作業員へメール通知！



2. 熱中症の予防対策 (WBGTの自動測定)

- 自動的にWBGT値 (暑さ指数) をお知らせするシステムを構築し、注意喚起を行う取組みを実施
  - JIS準拠測定システム用いて、事務所駐車場 (屋外) のWBGTを自動観測!
  - 事務所内にWBGTの観測値を掲示!
  - WBGTが危険な水準 (31℃以上) に達した場合、作業指示命令者・作業者へメール通知!

「駐車場」

駐車場に測定ユニットを設置

黒球温度計・温度・湿度センサ



(特小無線)

「事務所内」

温度・WBGT値表示器



有線ケーブル

(特小無線)

熱中症予防のハネル表示



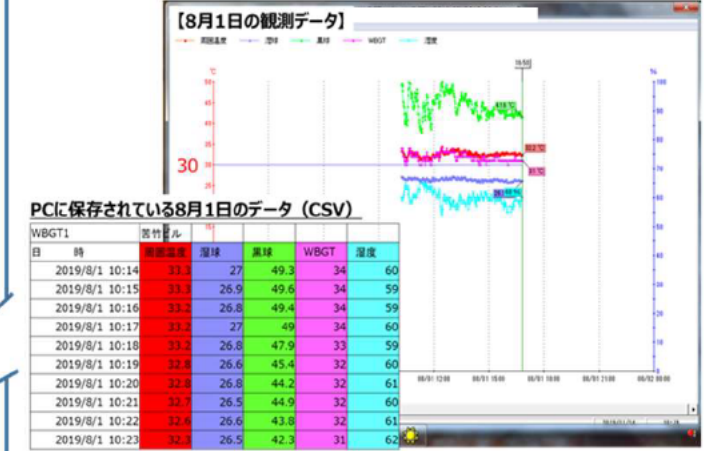
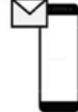
専用ソフトをインストールしたPC

- ログデータの蓄積
- 設定した閾値で通知



メールサーバ

危険水準に達したら  
スマホでメール受信!



声掛けのポイントをカスタマイズ

- 厳重警戒 (33℃以上)
  - 対策グッズを有効活用しましょう。
  - いつもより多く、こまめな水分補給、休憩をとるよう心がけましょう。
  - 体調不良があったら、すぐに事務所へ連絡を!
- 警戒 (30~32℃)
  - 積極的に水分を補給しましょう。
  - 休憩をきちんと取りましょう!
  - (車両のエアコンもうまく活用)

